



# 「みどりのサポート隊」を募集しています

当館では、身のまわりの植物を楽しむ行事の開発や改良するためにボランティアで協力いただける「みどりのサポート隊」を募集しています。

博物館では使命として、「徳島の自然や歴史、文化の宝箱—県民とともに活動し、成長する博物館」を掲げています。従来より、「みどりを楽しもう、味わおう」をテーマに「葉っぱのスタンプとカルタ作り」、「ドングリクッキーを作ろう」、「パイナップルで年賀状を作ろう」、「リースを作ろう」などの普及行事を開催し、身のまわりのみどり（植物）を活用し、遊んだり、味わったりしながら、植物の面白さや役割を体験し、身近な環境について理解を深めています。幸い、行事の参加者には毎回非常に好評で、もっとこのような行事を開催してほしいとの感想が寄せられています。



子どもの足よりも太いクズの根：これから葛餅はできるのでしょうか？

その行事を発展させるにあたり、より楽しい行事にしていくために、学芸員と一緒に活動していただく県民のみなさまを「みどりのサポート隊」として募集し、従来の行事を改良したり、新たな行事を考案することにしました。

**1 活動期間** 平成 29 年 6 月から平成 30 年 3 月まで、毎月 1 回程度、会合を持ちます。  
※サポート隊への参加申し込みは随時受け付けています。

## 2 活動内容

主な活動内容は、博物館の普及行事「みどりを楽しもう、味わおう」シリーズの新しい行事の企画や現行の行事の改良です。身のまわりの植物を使って工作や料理をする行事です。参加者の視点から、より楽しい行事にするにはどうしたら良いかアイデアを出していただきます。そして、それを元にした試行に取り組みます。

例：加熱しない草木染めにチャレンジ、クズの根から葛餅づくり、ドングリでうどんや餅作り、意外なもので紙作り、超高速ドングリゴマを作ろうなど

**3 対 象** どなたでも。年齢、性別、経験は問いません(ただし、小学生以下は保護者同伴)。

## 4 応募方法

博物館 小川 誠 (ogawa\_makoto\_1@mt.tokushima-ec.ed.jp) まで、メールでお申し込みください。毎月の会合の案内を出しますので、関心のある時にご参加いただけます。

**5 担当者** 徳島県立博物館 上席学芸員 小川 誠 (TEL.088-668-3636)

<http://www.museum.tokushima-ec.ed.jp/ogawa/>